

(倫理様式 2-2-1)

## 自動車運転の再開可否を判断する臨床アルゴリズムの作成と検証

### 1. 研究の対象

2024年4月1日以降に当院急性期病棟および回復期リハビリテーション病棟に入院し、2025年3月31日までに退院した初発の脳卒中患者の内、運転評価を実施した全症例

### 2. 研究目的・方法

脳卒中患者の自動車運転は、都道府県公安委員会の判断によりその再開可否が決定されます。医療機関においては、公安委員会が判断するために高次脳機能障害の状態などを記載する診断書作成が求められる場合があり、この高次脳機能障害を詳細に検査、把握するために神経心理学的検査やドライビングシミュレーターが用いられています。しかし、脳卒中患者の運転再開可否にかかる診断書を作成するための神経心理学的検査やドライビングシミュレーターの基準については一定の見解が得られていません。そこで今回、運転再開可否にかかる診断書作成や外来での再評価といった医療機関における対応を標準化することを目的に臨床アルゴリズムを作成しました。そして、自院のデータベースを用いて後方視的に臨床アルゴリズムと当院における実際の対応との比較検証を行い、臨床アルゴリズムを用いることの効果を検証していきます。

美原記念病院リハビリテーション部では、自動車運転の再開可否を検討するための評価として、複数の神経心理学的検査とドライビングシミュレーターを用いた評価を行っています。今回の調査には、このデータに加え、年齢、性別、疾患名と実際の当院における運転可否判断を診療録から確認して用います。

これらの研究は2025年6月～2027年3月の間に実施します。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、疾患、高次脳機能の情報、当院における自動車運転可否判断の情報等

※個人が特定される情報は用いません。

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(倫理様式 2-2-1)

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人脳血管研究所 美原記念病院 リハビリテーション部

研究責任者 飯野雄太

住 所：群馬県伊勢崎市太田町 366

T E L : 0270-27-8813 F A X : 0270-24-3359

-----以上